

< 普及啓発部会：今年度事業計画の実績と評価 >

1. テーマを絞り一般向け講演会を開催する

「子宮頸がん」を中心とした内容で啓蒙を諮るための講演会を開催する。

- 県内の看護学校及び私立高等学校にて子宮頸がんについての講演会を実施した。
- 6月22日（火）那覇看護専門学校 1.2 学年対象（165 名参加）
アンケート回収率 89%
- 6月28日（月）沖縄県立看護大学 1 学年対象（80 名）
アンケート回収率 96%
- 8月23日（月）おもと会沖縄看護専門学校 1 学年対象（108 名）
アンケート回収率 92%
- 平成 23 年 2 月 25 日（金）ぐしかわ看護専門学校 全学年対象 実施予定
評 価：8 点
次年度：前年度に引き続き一般向けの講演会を実施する

2. 各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページに掲載する

- 全ての拠点病院ホームページにおいて、がん種毎の外来担当医を掲載した。
評 価：10 点
次年度：前年に引き続き更新する（6 月を目途とする）

3. 情報提供の地域格差をなくす

情報格差をなくすため、離島圏における学生向けの講演会と一般向けの講演会を行う。

- 今回は予算の関係上未実施であるが、今後は県の事業として組み込んでいけるか検討中である。
評 価：0 点
次年度：沖縄県とタイアップし、県の主催する離島での健康関連イベントでがん啓発のための講演会を行なう

4. 学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う

(1) 沖縄県教育庁保健体育課にご協力いただき、普及啓発部会委員が学生及び保護者、教員を含めた学校関係者向けの講演会を行う。

- 11月5日（金）に行なわれた沖縄県教育委員会主催「平成 22 年度沖縄県養護教諭研修会」にて「子宮頸がん予防ワクチン」をテーマに講演会を行なった。
時 間：午前 11 時 25 分～11 時 40 分
場 所：宜野湾市民会館大ホール
テーマ：子宮頸がん予防ワクチンについて
- 平成 23 年 1 月 29 日（土）HPV ワクチンに関する講演会を実施予定
場所：沖縄尚学高等学校・附属中学校（PTA 父母対象）

(2)高校生を対象とした啓発ポスターコンテスト及び、普及啓発部会ホームページ用のロゴマークコンテストの企画と実施。

- 県と協力し、県内にある公私高等学校（離島圏を含む）67校へがん啓発ポスター及びロゴマークコンテスト応募用紙と子宮がんワクチンに関するパンフレット（56,000部）を送付した。

(3)美ら島沖縄総体（平成22年度全国高等学校総合体育大会2010年7月28～8月20日）の開会式及び閉会式を利用し、普及啓発活動を行う。（がん検診啓発のためのパンフレット等を配布）

- 大会規制により未実施

評 価：9点

次年度：学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う

(1)沖縄県教育庁保健体育課にご協力いただき、普及啓発部会委員が学生及び保護者、教員を含めた学校関係者向けの講演会を行う。

(2)中高校生を対象とした啓発ポスターコンテストの企画と実施。

(3)がん啓発活動のための教材を作成する

5. がん患者さんへ、がん情報を提供するための環境整備とその充実化を図る

(1)関係機関より送付いただく資料やがん関連のDVD、および部会にて実施する講演会内容を録画し、ライブラリー化したものを視聴する環境整備、および機器を3拠点病院へ設置する

- 現在、琉大病院がんセンター内にがん情報ブースを設置し、患者利用率アップを図るため案内版を掲示した。那覇市立病院、県立中部病院でもがん情報コーナーを設置しがんに関する書籍の貸し出しも行なっている。

評 価：10点

次年度：がん患者さんへ、がん情報を提供するための環境整備とその充実化を図る

(1)協議会ホームページのご案内、相談支援センター、がん情報コーナー等を紹介する一般向けがん情報を収集したチラシを作成し、各拠点病院にて配布する

(2)ホームページ内容の更新と情報の充実化を図る

6. がん検診キャンペーンを具体化する

各5大がんキャンペーンの詳細を来年度に向けて協議し、実施する。また、今年度は「大腸がん」をテーマとし、一般企業を対象とした講演会を行う。

- ヤクルト、琉球新報とタイアップし、鳥越俊太郎さん（ジャーナリスト）をお招きして「大腸がんに関する市民公開講座」を開催予定。詳細については現在調整中。

日 程：平成 23 年 1 月 29 日（土）

時 間：13：00～15：30

場 所：ホテル日航那覇グランドキャッスル「首里の間」

評 価：10 点

次年度：肺がん・子宮が頸がんをテーマとして講演会を行なう

7. インターネットが利用できない人の為に、その他の情報提供手段を考える

各市町村で配布している広報紙に相談窓口などの情報を提供できるよう働きかける

- 現在、三木委員により企画・編集を行なっているがん情報冊子「がんかわら版」の広報活動に協力している。

評 価：9 点

次年度：前年度に引き続き、がん情報冊子「がんかわら版」の広報活動に協力する

8. 協議会ホームページの内容の充実を図る

協議会のホームページでは、検診に限らず地域のがんの現状、対策、普及啓発、地域の病院の診療内容などを表示する。また、県内に設置された患者会についての情報も掲示する

- 8 月 19 日より、協議会ホームページがリニューアルされ、医療者のみならず患者さん向けの情報（県内患者会の紹介、タウンミーティング、講演会のお知らせ等）を充実させた。（沖縄がん診療連携協議会うちな～ネットがんじゅう）

評 価：10 点

次年度：事業計画 5 へ組み込むこととし、引き続き更新する

9. 一般向け講演会の人材バンク（講演会リスト）を作成し、協議会ホームページに掲載する

- がん診療を行っている医療機関 30 施設へ依頼、返信のあった医療機関は沖縄県がん診療連携協議会ホームページのお役立ちリスト「一般者向け講演者リスト」病院別で掲載している。

評 価：10 点

次年度：引き続き、更新作業を行い、がん種別リストを追加する

平成22年度事業の行動計画

沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会2010

NO.	事業名	事業内容	開催回数	担当委員	評価	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	[全体イベント] [部会イベント]		12回 学校(高校) 3回 講演会 1回 看護学校 1回 一般向け 1回			5/17 幹事会 6/11 ゆんたく会 協議会 講演会 6/12 99%ミーティング 部会5/18 部会6/1 部会9/7 部会11/2 部会12/7 部会2/1 部会3/7													
1	一般向け講演会の開催	テーマを絞り一般向けの講演会を開催し、「子宮頸がんを看護学校」として内容でシリーズ化する。	3回 講演会 1回 一般向け 1回	高橋 長井				6月22日那覇看護専門学校、6月28日県立看護大学にて「子宮頸がんに関する講演会」を実施済											
2	がん種毎の担当医一覧の作成とホームページへの更新	各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページを更新する。		幸地 上原	現在各拠点病院HP上に掲載中														
3	情報提供の地域格差の是正	情報格差をなくすため、離島圏における講演会を沖縄県との共催として開催する。	八重山講演会 1回 一般向け1回 学校向け1回 宮古島講演会 1回 一般向け 1回 学校向け 1回 学校教員向け講演会 1回	高橋 長井 三木	未実施														
4	学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う	(1)沖縄県教育庁保健体育課と協力し、学生及び保護者向けの講演会を行う。 (2)啓発ポスター・コンテスト及び、ロゴマークコンテストの企画と実施。 (3)美ら島沖縄総体(平成22年度全国高等学校総合体育大会)での普及啓発活動。 関係医療機関より送付されるDVDの視聴、および部会にて実施する講演会の録音とその視聴スプレッドの確保、環境整備、及び必要な機器を3拠点病院へ設置する。		宮里 吉田 渡嘉敷				11月5日、沖縄県看護教諭研修会にて「子宮頸がんワクチン」について講演した 1月29日(土)に沖縄尚学高等学校・附属中学校にて講演予定 (2)がん啓発ポスター及びロゴマークコンテスト実施済 締切10月20日 第3回沖縄県がん診療連携協議会にて受賞作品表彰 2月中旬に宮平乳業牛乳パックへ掲載予定											
5	がん情報を提供する環境整備の設置と充実			長井 上原 高橋															
6	がん検診キャンペーンの具体化(ビジュアルパンフレット等)		大隅がん講演会 2回	上江洲 幸地															
7	情報提供手段の構築	インターネットが利用できない人のための情報提供手段を考える。		上江洲 三木															
8	協議会ホームページ内容の拡大と充実	地域のがんの現状、対策、普及啓発、地域の病院の診療内容を表示する。県内に設置された患者会についての情報を表示する。		島袋 上原 吉田															
9	一般向け講演会のための人材バンク(講演者リスト)を作成する。	一般向けの講演会に講師として協力していただける医療機関へ依頼する。		吉田 長井															

がん診療を行っている医療機関30施設へ依頼、返信のあった医療機関は「一般向け講演会リストとして病院別に掲載済

平成 2 2 年度第 6 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成 22 年 10 月 5 日 (火) 15:00 ~ 17:00
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 2 階 小会議室
- [参加者] 6 名：上江洲富夫 (沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)
三木雅貴 (患者) 島袋勇 (PM エージェンシー)
高橋 慶行 (県立中部病院) 上原忠司 (那覇市立病院外科)
増田昌人 (琉大病院がんセンター)
- [欠席者] 5 名：吉田祐子 (患者) 渡嘉敷 通之 (沖縄県保健体育課課長)
宮里 治 (沖縄県健康増進課成人保健班) 幸地 周 (北部地区医師会)
長井 裕 (琉大病院産婦人科)
- [陪席者] 1 名：城間駒生 (琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成 2 2 年度第 5 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

【報告内容】

1. がんに関する一般者向け講演会講演者リストについて

資料 2 に基づき、沖縄県がん診療連携協議会ホームページへがんに関する一般向け講演会

講演者リストが掲載されていることが報告された。これは県内のがん医療を行っている医療機関 (30 医療機関) に依頼し、がん腫毎にテーマを挙げ、病院別、部位別にリストを作成したものである。今後は、継続的に掲載し、1 年ごとに更新する事で承認された。

2. その他

現在、実施しているがん検診ポスター & ロゴマークコンテストの応募状況について、応募者が少数である事が懸念されたが、締切は予定通り、10 月 20 日で終了とすることが、確認された。

【協議事項】

1. 沖縄県がん診療連携協議会について (1)(2)(3) 総合

増田委員より、これまでの協議会での部会報告について説明があり、今後の報告の仕方について問われた。その結果、これまで部会報告として、各部長より口頭で 5 分程度の報告が行われていたが、今後は、定期報告については、協議会資料 (紙面のみ) で報告する事が当部会の意見として承認された。但し、重要報告については、必要に応じて各部長より選出し (基本的には部長が出席、部長欠席の場合は副部長が代行する) 口頭で行う事とする。また、年度末など、最終報告が必要な協議会については、部長出席が必要であると意見がまとまった。

その他、11月19日(金)に開催される第3回沖縄県がん診療連携協議会へ、以下の6事項が普及啓発部会からの提案事項として挙げられた。

尚、この6事項に関しては、協議会に先立ち、10月25日(月)に開催される幹事会へ提案事項として挙げられこととなった。

子宮がんワクチン(HPV)公費負担について

(市町村事での負担では、予防接種率は上がらない。県全体として負担してもらえないか)

妊婦のHTLV-1抗体検査と授乳指導について

(妊婦への抗体検査の公費負担とその後の授乳指導についての具体的な取り組みについて)

子宮頸がんアンケート集計結果

(これまで実施した子宮頸がんに関する学生向け講演会の実施後アンケート結果について 総合アンケート結果の報告と、今後継続して行うための案について)

高額医療に関する経済的補助について

(高額医療費について、一部負担や、経済的な補助体制の構築)

「命の大切さ」に関する学校教育(高校)への導入について

(教育庁もしくは教育委員会と協力し、高校生(公私)の学校教育の一環として「命の大切さ」として授業を組み込み、がんについて知ってもらう。

一般向け講演会人材バンクリストについて

(現在協議会ホームページに掲載している一般向け講演会講演者リストについて公表する)

2. 今年度事業計画の中間報告と授業内容の見直し

今年度事業計画3である「情報提供の地域格差をなくす」については、現在三木委員が個人活動しているプロジェクト「がんかわら版」出前屋プロジェクトを支援していくことが承認された。

また、現在各拠点病院へ設置しているがん情報ブースについては、写真と開閉時間等、協議会ホームページへ掲載することとなった。

3. その他

株式会社ヤクルト、琉球新報東京支社と協力し、鳥越俊太郎氏(ジャーナリスト/ニュースキャスター)をゲストとして迎える、『大腸がんに関する市民公開講座』の日程が、平成23年1月29日(土)と決定した。会場やその他詳細については、今後進捗が決まり次第お知らせすることとなった。

また、島袋委員より、5大がんを中心とした講演会が定期的に行けると良いのでは等の意見が挙げられた。

3．次回の部会日程について

11月2日(火) 15時～ 琉球大学医学部管理棟2階 小会議室にて開催することが承認された。

平成 2 2 年度第 7 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成 22 年 11 月 2 日 (火) 15:00 ~ 17:00
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 2 階 小会議室
- [参加者] 5 名：上江洲富夫 (沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)
島袋勇 (PM エージェンシー)、高橋 慶行 (県立中部病院)
上原忠司 (那覇市立病院外科)
増田昌人 (琉大病院がんセンター)
- [欠席者] 6 名：吉田祐子 (患者)、三木雅貴 (患者)
渡嘉敷 通之 (沖縄県保健体育課課長)
宮里 治、(沖縄県健康増進課成人保健班)
幸地 周 (北部地区医師会)、長井 裕 (琉大病院産婦人科)
- [陪席者] 2 名：儀間昌子 (沖縄県教育庁保健体育課)
城間駒生 (琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成 2 2 年度第 6 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

【報告内容】

1. がんに関する一般向け講演会講演者リストについて

資料 2 に基づき、がんに関する講演会講演者リスト (修正版) について確認が行われた。このリストは一般の方でも閲覧できる様、協議会ホームページへ掲載し、第 3 回沖縄県がん診療連携協議会でも報告事項へ挙げる事が報告された。

2. 平成 22 年度子宮がんについての講演会実施状況とアンケート集計結果について

資料 3 に基づき、これまで実施した「学生向け子宮がん講演会実施 (前) (後) アンケート」3 講演の集計結果について、第 3 回沖縄県がん診療連携協議会にて報告することが、報告された。

【協議事項】

1. がん検診啓発ポスター & ロゴマークデザインコンテスト選考結果について

資料 4 に基づき、今回応募頂いたコンテスト作品の中で、最優秀賞 (各部門 1 名ずつ)、アイデア賞 (各部門 1 名ずつ) 作品の選考が行われた。受賞者については、第 3 回沖縄県がん診療連携協議会 11/19 (金) にて表彰され、最優秀賞作品は 1 月より牛乳パック広告欄へ掲載される事が報告された。また、協議会ホームページの TOP ページにも掲載することとなった。

今後の方針として、「命の教育」など授業の一コマとして取り入れてもらえる様、沖縄県教育庁へ要望すると共に、次年度は企業とタイアップし、更に企画内容の充実を図り、再度高校生を対象にコンテスト（作文や標語など）を実施する等の意見が挙げられた。また、活動の依頼時期としては、4月を目安に働きかけることが望ましいとの意見が挙げられた。

2. 第3回沖縄県がん診療連携協議会審議事項及び報告事項について

資料5に基づき、第3回沖縄県がん診療連携協議会 11/19（金）へ普及啓発部会からより7つの提案事項及び審議事項を挙げる事が承認された。

3. 今年度事業計画の中間報告と事業内容の見直し

資料6に基づき、今年度事業計画の中間報告と見直しが行われた。今後も引き続き、継続して活動を行なうと共に、平成23年1月29日（土）開催予定の大腸がんフォーラムについては、事業計画6「がん検診キャンペーンを具体化する」の対象とし、一般向け普及啓発活動として追加する事が承認された。

4. 次回の部会日程について

12月7日（火） 15時～ 琉球大学医学部管理棟2階 小会議室にて開催することが承認された。

平成 2 2 年度第 8 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成 2 2 年 1 2 月 7 日 (火) 1 5 : 0 0 ~ 1 7 : 3 0
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 2 階 小会議室
- [参加者] 7 名 : 上江洲富夫 (沖縄県骨髓バンクを支援する会代表)
吉田祐子 (患者) 三木雅貴 (患者) 高橋 慶行 (県立中部病院)
上原忠司 (那覇市立病院外科) 長井 裕 (琉大病院産婦人科)
増田昌人 (琉大病院がんセンター)
- [欠席者] 4 名 : 島袋勇 (PM エージェンシー)
渡嘉敷 通之 (沖縄県保健体育課課長)
宮里 治、(沖縄県健康増進課成人保健班)
幸地 周 (北部地区医師会)
- [陪席者] 1 名 : 城間駒生 (琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成 2 2 年度第 7 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

【報告内容】

1 . 普及啓発部会「平成 2 2 年第 3 回沖縄県がん診療連携協議会」審議事項及び報告事項について

増田委員より、11 月 19 日 (金) に開催された「平成 2 2 年第 3 回沖縄県がん診療連携協議会」にて、当部会からの提案事項及び報告事項について以下のように報告があった。

審議事項

- 第 2 号議案 : 「子宮がん予防ワクチン接種において、沖縄県からの費用の一部助成」について

要望書については、当部会と調整し、協議会議長よりできるだけ早めに沖縄県へ依頼することが報告された。

- 第 3 号議案 : 高等学校「保健体育科」教育における『がんに対する教育』の導入審議の結果、当協議会でも教材の応援や、講演等、協力する方向で、沖縄県への要望書について、次回の協議会へ送ることが承認されたことが報告された。

報告事項

- 「HTLV-1 母子感染予防対策、特に保護指導・カウンセリングに関する研修会の早期開始」について

議長名で、沖縄県知事に要望書を提出すること次回の協議会へ提案する事予定であることが報告された。

- 「がん医療費の公的補助の県独自の対応について協議の場を設ける」について
沖縄県知事に要望書を提出すること次回の協議会へ提案する事予定であることが報告された。

当部会と調整が必要とされる審議事項及び報告事項に関しては、今後部会の中で協議していく必要がある。

2. 沖縄県がんフォーラム（市民公開講座）「大腸がんを知ろう」日程及びプログラムについて

資料2に基づき、増田委員よりジャーナリスト鳥越俊一郎氏を招いた市民公開講座「大腸がんを知ろう」の開催日程とその概要が説明された。当日は、当部会でもがん啓発のための情報ブースの設置や、アンケートを実施してはどうかとの意見が挙がり、次の部会で再度協議されることが承認された。

沖縄がんフォーラム（市民公開講座）「大腸がんを知ろう」日程

日 程：平成23年1月29日（土）13：00～15：30

場 所：ホテル日航那覇グランドキャッスル「首里の間」

3. その他

「がん啓発ポスター&ロゴマークコンテスト」受賞作品の牛乳パック掲載について、事務担当城間より、原案の説明がなされ一部修正された。今回受賞された受賞者へ、学校で再度表彰する必要があるのかについては、卒業式の際に、表彰できるか学校側と調整し、実際に完成品を確認した上で、検討することとなった。また、次年度も引き続き、高校生を対象としたコンテストを企画することが承認された。

【長井部会長より】

沖縄尚学高等学校 PTA より、HPV ワクチンに関する講演会の依頼があり、来年1月22日【土】（時間：午前中予定）に行なわれる事が報告された。

【吉田委員より】

吉田委員推薦、映画「希望のちから」（乳がん患者を救うため、日夜新薬の開発の研究に励む医師のお話）について、内容の説明と、当部会の活動として映画を活用できないかとの意見が挙がった。また吉田委員より、現在、療現場で新薬などの臨床試験を行なう場合、患者さんへきちんと公開しているのかどうかについては、増田委員より、患者さんには説明をし、納得いただいた上で、承諾をいただいて試験を行なっているとの回答があった。

【協議事項】

1. 今年度事業計画の中間評価（10点満点中）と次年度事業計画（案）について

資料4に基づき、今年度の事業計画の実施状況について、評価が行われた。その中で、一般向け講演会が足りないとして、県立中部病院主催で今年度中に具志川看護専門学校でも子宮頸がん講演会が開催できるよう、再度依頼することが承認された。

また、次回2月の協議会にて、「各拠点病院予算組」について審議事項として取り上げる様当部会から提案する事が承認された。

次年度の活動計画については、次回の部会にて再協議することとし、その際に「各拠点病院予算の普及啓発事業に対する予算確保について」も話し合う事が、承認された。

2. 沖縄県がんフォーラム（市民公開講座）「大腸がんを知ろう」当部会の普及啓発活動について

報告事項2にて協議が行われた。（報告事項2参照）

3. 次回の部会日程について

平成23年1月4日（火） 15時～

琉球大学医学部管理棟2階 小会議室にて開催することが承認された。